

地域に愛される企業

「愛知型」大賞に輝く



賞状を持つ吉田昌容始専務

本業や関連事業を通じた社会的事業などで有形無形の成果を生み出した企業を表彰する「第1回愛知型 地域から愛されている企業大賞」に、業務用パン販売のエースベーキング(本社

有事見据えLPG車化

・清須市、吉田哲也社長)が選ばれた。パン配送車のLPG車化と簡易スタンドの導入を通じて経費削減と事業継続計画(BCP)を両立、災害時に地域貢献できる体制を整えたことが評価

エースベーキング

された。

愛知型 地域から愛されている企業大賞は、愛知県と名古屋市長、愛知県商工会連合会などが連携し、県内の優れたCSR(企業の社会的責任)活動を表

彰・認定する制度。2014年に発足した愛知CSR推進研究会が事務局となり、地域特性に合った企業の取り組みを後押ししようと立ち上げた。

値を高めている。昨年末には本社の全配送車をLPG車化。年間のLPGガス使用量は40トを超える見込み。

エースベーキングは2013年からディーゼル車の燃料転換に着手。16年には本社敷地にカグラパーパーテック製の簡易スタンド「オートコンポ」を設置し、車両費削減とBCPを両立させた。また、地元自治体と災害応援協定(避難所へのパン提供など)を結び、食品会社の社長を生かした地域貢献で企業価値を高めた。3月15日、名古屋市の市民活動推進センターで開かれた表彰式で吉田昌容始専務は「協定締結をきっかけに、地域の給食センター向けのパンを新規受注することもできた。当社が地域に必要とされたからこそ得られた成果であり、社員も自信を深めている。社員教育や人材定着の意味合いからも効果があった」と手応えを語った。